



中古品にまつわるストーリーを、商品とともにディスプレイし、モニターを通して共感を発信。今までSNSで経験した共感の波をリアル空間で体感できる店舗の提案。



デザインコンセプト

従来のリユースショップの雑多な雰囲気や不均一さを残しつつ、一つ一つの商品がもつストーリーが、商品と同様に扱われるようなデザインとした。

背景

あらゆるモノがあふれ、どこにいても手に入るようになった今、商品が持っているストーリーや製造過程が選ぶ理由となる、“ストーリー消費”が広がっている。さらに、SNS上でストーリーを他人と共有し、共感を得ることで商品の付加価値につながっていく。しかしSNS上で拡散されるストーリーに共感しても、実際に購入する商品を手にする体験は遠いものに。

また、持ち主がいた中古品は、新品の商品よりもひとつひとつがオリジナルのストーリーを持った唯一無二のモノである。

